

は ち ろ う が た

# 八郎瀉

広報

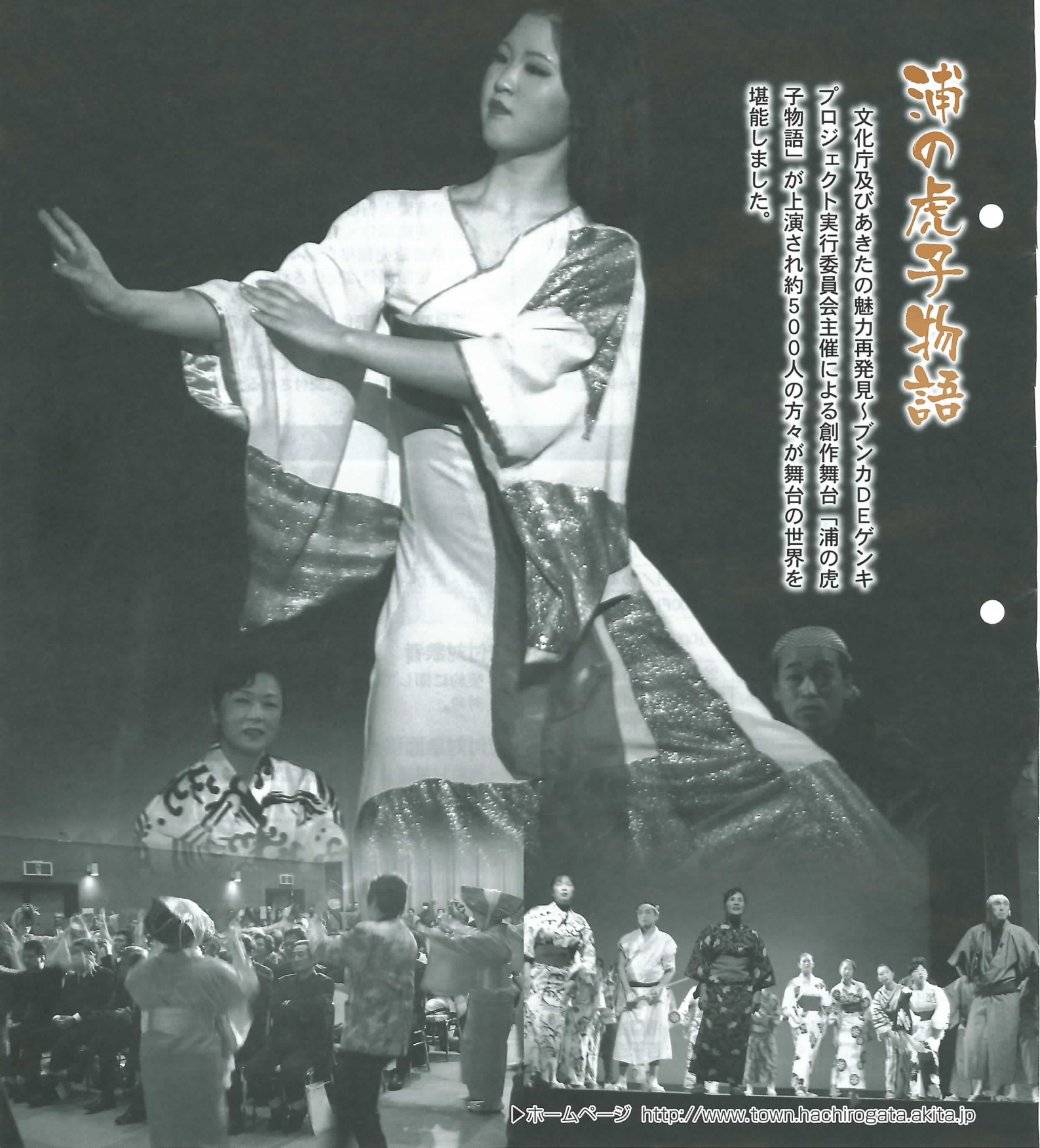
平成22年

3月

No.597

## 浦の虎子物語

文化庁及びあきたの魅力再発見くブンカDEゲンキプロジェクト実行委員会主催による創作舞台「浦の虎子物語」が上演され約500人の方々が舞台の世界を堪能しました。





平成22年度から農業が変わります

# 戸別所得補償モデル対策が始まります

平成22年度より農業政策の大転換が図られ、国の目玉事業である戸別所得補償モデル対策が始まります。今までの制度からは激変しておりますので、ご注意の上、営農して下さるようお願いいたします。

## ●米の戸別所得補償制度モデル事業

### (1) 交付単価

|      |  |
|------|--|
| 定額部分 | 15,000円/10a  |
| 変動部分 | 当年産の販売価格が標準的な販売価格(過去3年平均)を下回った場合、その差額を基に変動部分の交付単価を算定 |

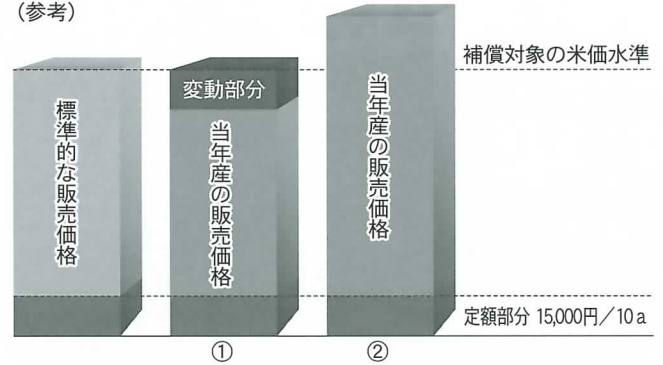
### (2) 交付対象者

- ・米の生産数量目標に即して生産を行った販売農家及び集落営農組合
- ・水稲共済加入者又は前年度の出荷、販売実績がある農家

### (3) 交付対象面積

主食用水稲作付面積から一律で10a控除して算定  
 ※10aは飯米分として考えられている  
 ※水田面積の大小に関わらず、全農家一律で控除

(参考)



- ① 当年産販売価格が標準的な販売価格より下回った場合、定額部分・変動部分共に交付される。
- ② 当年産販売価格が補償対象の米価水準を上回っても、定額部分は交付される。

※標準的な販売価格及び当年産の販売価格は全国一律で発表されます。  
 ※変動部分の発動についても国が発表します。  
 ※定額部分は確実に交付される金額と考えてください。

## ●水田利活用自給力向上事業

### (1) 交付単価

| 交付対象作物交付            | 単 価         |
|---------------------|-------------|
| 麦                   | 35,000円/10a |
| 大豆 (注1)             | 35,000円/10a |
| 飼料作物                | 35,000円/10a |
| 新規需要米<br>(米粉・飼料用米等) | 80,000円/10a |
| そば、なたね、加工用米         | 20,000円/10a |
| その他作物               | 10,000円/10a |
| 二毛作助成               | 15,000円/10a |

### (注1)

激変緩和措置により、前年度より単価が減少した作物に対して交付金を上乘せします。  
 大豆団地(増反地2ha以上、既耕地1ha以上)に対し国・県・町が補助をし、昨年同様47,275円/10aとなります。

### (2) 交付対象者

- ・契約に即して対象作物を生産し、販売した農家は全て対象。

### (3) 交付対象面積

- ・市町村協議会等が現地確認した対象作物の作付面積。

※契約書提出及び出荷が必要になります。  
 ※そば、なたね以外は、実需者との契約が必要です。

## 新制度における要点



- ・転作互助金制度がなくなりますので、転作は個人達成を基本に考えてください。
- ・調整水田、自己保全等の不作付水田で転作している農家は、改善計画の提出が必要です。なお、部分調整水田の場合は提出いりません。(地番・面積、作物が栽培できない理由、今後の取組・達成予定年など記載)
- ・加工用米での達成も可能ですが、希望通りに出荷できない可能性もあるので転作を若干多めに実施する事をお願いします。

- ・各種提出物の期日は厳守。期日後は対象となりませんのでご注意ください。
- ・交付金の支払いは、農政事務所より農家の口座へ直接払いとなります。
- ・生産目標面積の変更がある場合は連絡を必ずしてください。
- ・戸別所得補償制度を受ける集落営農組合では、構成員×10aを差し引く事となります。(営農組合名で水稲共済一括加入の場合は必ず連絡ください。)





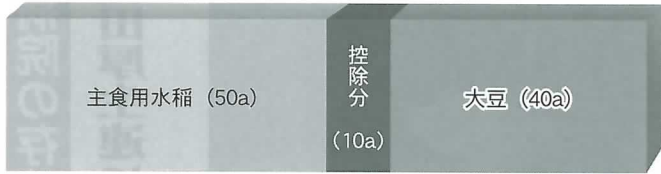
# 八郎瀧町におけるケース



## 戸別所得補償制度モデル事業

※国からの交付金のみを考えた場合  
※1haの水田面積、生産目標60a生産調整面積40aで算定（転作率40%）

### ○農家Aさん



#### 戸別所得補償

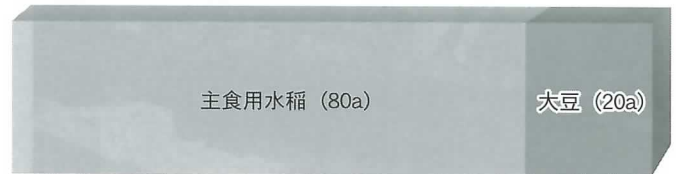
50a × 15,000円 / 10a = 75,000円

#### 水田利活用自給力向上

40a × 35,000円 / 10a = 140,000円

合計  
**215,000円**

### ○農家Bさん



#### 戸別所得補償

生産調整目標に即した生産をしてないため0円

#### 水田利活用自給力向上

20a × 35,000円 / 10a = 70,000円

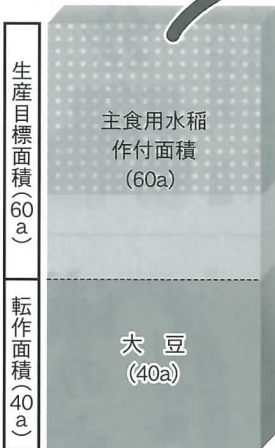
合計  
**70,000円**

## 米の生産数量目標の変更例

※A・Bさん共に1haの水田面積、生産目標面積60%（転作率40%）とした場合。

・農業者間で合意すれば数量目標を変更することはできます。

### ○農家Aさん



### ○農家Bさんの場合



両者話し合いのもと生産数量目標を変更

### ○農家Aさん



### ○農家Bさんの場合



### ◎留意点

- ・生産数量目標の内枠での変更になります。
- ・変更の場合は農家間で合意した後、役場へ連絡してください。
- ・八郎瀧町団地化推進実行委員会で転作をまとめることはしません。（転作互助金54,000円/10aでの面積のやり取りは出来ません。）
- ・転作をしない者と生産数量目標のやり取りは出来ません。

ブロックローテーションのため、飯米分の水稲作付けと大豆作付けで営農

Aさんとの生産目標数量の変更を行い、水稲のみで営農



|     | 平成22年              |    |    |    |             |    | 平成23年 |     |     |        |    |    |
|-----|--------------------|----|----|----|-------------|----|-------|-----|-----|--------|----|----|
|     | 4月                 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月          | 9月 | 10月   | 11月 | 12月 | 1月     | 2月 | 3月 |
| 農業者 | 加入申請・作付確認依頼書作成・提出① |    |    |    | 交付申請書作成・提出② |    |       |     |     | 交付金受領③ |    |    |

- 加入申請は4月から役場で受付します。申請方法は事前にお知らせいたします。
- 米の生産目標数量を農業者間でやりとりする場合の様式も後日お知らせいたします。
- 19年から継続している経営所得安定対策は22年度はあります。

- 認定農業者、集落営農には大豆の固定払い（緑グタ対策交付金）および大豆の成績払い（黄グタ交付金）は今年度支払われます。
- 上記の大豆の固定払いの換算面積を新規需要米に転換することはできません。転換した場合は大豆の固定払いはもらえません。

◎不明な点は役場産業建設課産業振興班にお問い合わせください

☎ 875-5803





# 湖東総合病院の存続を求め署名

## 県とJA秋田厚生連に27,367人分を提出



本町民の署名を佐竹知事に提出する齊藤さん

2月4日、南秋田郡4町村（八郎潟町、五城目町、井川町、大潟村）の住民組織（町内会、自治会）代表4名らが、4町村長とともに県庁と県JAビルを訪れ、県及び湖東総合病院を運営するJA秋田厚生連に対し、湖東総合病院の医師確保の取り組み強化と早期移転を求める27,367人分の署名簿を提出しました。本町からは浦大町町内会長の齊藤久治郎さんが町民を代表し、4,768人分の署名簿を提出しました。

JA秋田厚生連は昨年暮れに示した経営改善計画の中で、湖東総合病院について「経営を考えれば廃止がもつとも有効な選択肢。地元行政や県からの多額の財政支援がない限り、事業継続は困難である」という考えを示したことで地域住民に不安が広がり、これを受けて、4町村の町内会と湖東3町商工会、JAあきた湖東女性部は昨年12月中旬から約一カ月間、署名活動を展開してきました。

JA秋田厚生連にて

27,000人を超える署名に対し佐竹敬久知事は「県は存続を前提に最大限バックアップしていきたい」と述べ、JA秋田厚生連の山本喜三 経営管理委員会副会長は「地元の要請を真摯に受け止めたい。病院は残さなくてはいいないと考えている」と話されました。

署名簿提出後、4町村の首長で組織する南秋田郡行政連絡協議会の会長を務める畠山町長は、当日同行していた取材陣に対し、「知事、厚生連に地元の思いは伝わったと思います。署名活動が実を結ぶよう県、JA秋田厚生連と協議を重ねていきます」と話しました。

# 浦の虎子物語

創作舞台に酔いしれる



踊りは続く 太鼓は鳴り響く

2月14日、農村環境改善センターを会場に、文化庁及びあきたの魅力再発見プロジェクトの企画による創作舞台「浦の虎子物語」が上演されました。

「浦の虎子物語」は地区に伝わる二つの盆踊り「ヨサレ」「ソガヤ」と、戦国時代に湖東部を治めた三浦氏の居城「浦城」にまつわる物語。江戸後期の紀行家・菅江真澄の「雪の山越え」にも登場するが、その由来が明らかになっていない二つの盆踊りは「三浦氏に嫁いだ姫の従者・虎子の踊りがルーツ」とする仮説をたてて制作実行委員会が脚本化し、昨年11月から上演の準備を進めていました。

当日は関係者も含め約500人の方々が本町の浦大町地区に伝わる盆踊りを題材とした悲喜劇に熱い視線を向けていました。

最後には、浦大町盆踊りと、一日市盆踊りが披露され、来場者も踊りの輪に入り、楽しい午後の一ときを過ごしました。

## 八郎潟町特別職報酬等審議会が答申

1月27日に八郎潟町特別職報酬等審議会（会長江畑斗志郎 委員5人）が開催され、2月16日に畠山町長に答申書が提出されました。

内容は、町長等の給料額及び議会議員の報酬額について審議され、本町の場合いずれも県内町村の下位に位置づけられていることなどから、給料額・報酬額ともに現状どおりとする答申が出されました。



平成22年

# 合同厄祓・還暦祝

健康と飛翔を願う



2月1日、町農村環境改善センターを会場に平成22年合同厄祓・還暦祝がおそそかに行われ、数え年の33歳の女性(24名)、42歳の男性(28名)、61歳の男女(94名)、合わせて146名の皆さんが出席しました。

の儀、祝詞奏上(のりとそうじょう)の後、玉串奉奠では、33歳代表の神田幸恵さん、42歳代表の土橋和彦さん、還暦代表の櫻庭誠さん、それに、主催者と来賓が神前に玉串を捧げました。神事が無事に終了した後、主催者の石井公民館長からあいさつ、畠山町長、小野議会議長からそれぞれお祝いのご挨拶が述べられました。

これに対し実行委員長松田勝さんが「私たちは本日为契机にそれぞれの立場においてこれからも新たな意欲を燃やし、地域社会のため最善を尽くすよう尚一層精進して参りたい」とお礼のことばを述べ、



出席者の皆さんは、一段と気持ちを引き締めておりました。最後に、各年代毎に集合写真を撮影し、御礼やお守りなどを受けとっておりました。



▶42歳の皆さん



▶33歳の皆さん



▶還暦の皆さん(一日市地区)



▶還暦の皆さん(面潟地区)



▲鬼は外!! 福は内!!

2月3日、八郎潟幼稚園では、節分の豆まきを行いました。

## 八郎潟幼稚園 節分で鬼退治



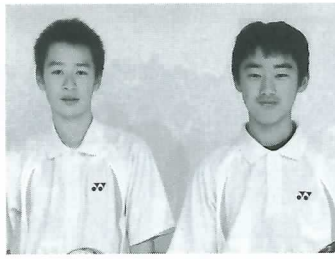


# 八中ソフトテニス部 秋田県代表として東北・全国大会へ出場！

桜田・渡部（男子）ペア  
斉藤・小玉（女子）



秋田県ソフトテニス連盟主催による第21回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会・第9回東北6県対抗中学生インドアソフトテニス大会の秋田県選手代表選考会が昨年11月21日、今年1月23日・24日の3日間開催されました。その結果、男子の県代表として八中2年生の桜田涼祐さん、渡部達貴さん、女子の県代表として八中2年生の斉藤瑞穂さん、小



(左から) 渡部さん・桜田さん

玉美咲さんが選出されました。代表入りした男子ペアは「都道府県対抗の練習でしっかりと技術を身に付け、本番の夏で優勝を目指したい」、女子ペアは「県代表の自覚を持ち、声を出してプレイしていきたい」と東北大会・全国大会への意気込みを語ってくれました。東北大会は3月6日から7日まで福島県福島市で、全国大会は3月26日から30日まで三重県伊勢市で開催されます。活躍を期待しております。



(左から) 小玉さん・斉藤さん

# 八中バドミントン同好会 秋田県代表として全日本中学生バドミントン選手権大会へ出場！

斉藤志帆子さん、金野加奈さん、菅原緋里さん

3月26日から28日まで京都府宇治市および城陽市で行われる第10回全日本中学生バドミントン選手権大会に八中2年生の斉藤志帆子さん、金野加奈さん、菅原緋里さんの3人が県代表として選出され出場することとなりました。

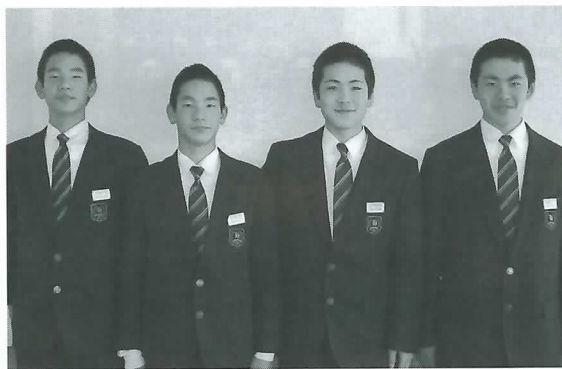
大会に向けての抱負は「大会ではあまり緊張しないで、自分たちの力を全力で出して、1つでも多く勝てるように力を合わせてがんばりたい」と3人を代表して斉藤さんが語ってくれました。活躍を期待しております。



(左から) 菅原さん・斉藤さん・金野さん

# 第1回全日本少年春季軟式野球大会 全国大会へ出場！

青山 祥さん、青山 潤さん  
畠山 幸祐さん、横山 大貴さん



(左から) 青山潤さん、青山祥さん、横山さん、畠山さん

3月26日から29日まで4日間、静岡県浜松市および磐田市で今年から開催される文部科学大臣杯第1回全日本少年春季軟式野球大会に八中2年生の青山祥さん、青山潤さん、畠山幸祐さん、横山大貴さんの4人が県代表として全国大会へ出場することになりました。予選大会は、県内8ブロックに分かれて行われ、本町の4人は男鹿潟上南秋代表として出場し、県予選大会では優勝、Bブロック大会（秋田県2チーム・山形県2チーム）に進出し、見事優勝し全国大会出場を果たしました。出場する4人の皆さんから大会に向けての抱負をうかがったところ「悔いの残らないように緊張せず全力でがんばりたい。県代表として、自覚を持って自分たちの力を精一杯発揮したい」と力強く語ってくれました。全国大会での健闘をお祈りいたします。

# 平成21年度秋田県飲酒運転追放等競争で5位！ 県知事より表彰状



飲酒運転ゼロを目指します。

平成21年度秋田県飲酒運転追放等競争で本町が5位となったことから2月8日、八郎潟町役場において、表彰状の伝達式が行われました。当日は、知事代理として秋田地域振興局長の石井有良さんが訪れ、町交通安全協会支部長小野憲一さん、町交通指導隊長高橋秀一さんが立合いのもと、畠山町長に表彰状が手渡されました。

畠山町長は「このたびの表彰は、町民の皆さん、交通安全協会、交通指導隊の皆さんや関係者の努力のおかげです。今後も町民の皆さん、関係機関の協力を得ながら飲酒運転追放に取り組んでいきたい」と話し、今後の交通安全に対する意気込みをのぞかせておりました。







### 宮野亮子さん総務大臣表彰受賞 第45回衆議院議員総選挙の啓発功績

このたび宮野亮子さん（一日市）が総務大臣表彰を受賞し2月8日、秋田県庁特別会議室において県選挙管理委員会委員長の中伸一さんより表彰状が伝達されました。この表彰は、昨年8月30日行われた第45回衆議院議員総選挙において啓発活動を積極的に実施したことなどが評価され表彰されたもので、県内では4名が受賞されました。宮野さんは、昭和61年から本町明るい選挙推進協議会委員として活動、また、平成14年からは同協議会会長として活躍されております。ますますのご活躍をお祈りいたします。



### みやま みつまさ 三山 貢正（土橋 正）さん（一日市出身） （財）日本民謡協会より民謡技能章を受章

平成21年10月に財団法人日本民謡協会主催による民謡民舞全国大会が両国国技館（東京都）にて開催され、本町出身（関東ふるさと会員）の津軽三味線奏者の三山貢正（土橋正）さんが民謡界最高の栄誉にあたる民謡三章の一つ「民謡技能章」を受章しました。それをうけて、平成22年2月7日にはメトロポリタンホテル（東京都・池袋）で約350人が参加し、三山さんの民謡技能章受章記念祝賀会が盛大に開催されました。

《土橋さんの主なプロフィール》  
昭和42年小山貢翁師に師事して津軽三味線を研鑽、昭和46年雅号「貢正」を許され、昭和52年（財）日本民謡協会に「みつまさ会」支部を設立、支部長に就任。また、卓越した技術および指導力を発揮し、器楽合奏（当時）の部で全国大会優勝2回。津軽三味線コンクール全国大会合奏の部で優勝。平成17年2月「真正流」を創流し、三山貢正として活躍している。東京都清瀬市に在住。

## 第9回 八郎潟町ボランティア大会



2月21日、町農村環境改善センターで第9回八郎潟町ボランティア大会が開催され、約130名の方が参加しました。

町社会福祉協議会の島山菊夫会長のあいさつ、続いて、小学1年生齊藤快成さん、石井明香里さん、小学6年生菊地健太郎さん、藤井沙弥花さん、中学2年生加藤佑亮さん、三嶋明歩さん、櫻田浩平さん、村田円花さんらが体験発表を行いました。

休憩を挟み、講演では、異業種交流『夢群塾』開設者である佐藤貞勝さんを講師に迎え、トーク&ライブ『支えあう生命』～やさしさにふれあうひととき～が行われ、あたたかい言葉の数々と演奏に、その場にいた方々みなさんが聞きいっていました。佐藤さんは旧増田町に生まれ、東京でのサラリーマン生活を経て県職員に採用され、平成20年3月に退職し現在に至っております。

次のプログラム「まめだが～民謡」では、「ハッピーいきいきサロンまめだが～」に足を運んでいる人たちに町民謡同好会の皆さんが民謡を指導。おじいさん、おばあさんがステージに上がり、参加者全員で演奏に合わせドンパン節、秋田節、八郎潟町甚句の3曲を元気に歌い上げました。

最後に、おしゃべりタイムでは、テーブル毎に南秋つくし苑で作ったお菓子を食べながらボランティアについて普段思っていることを話したり、活発な意見交換が交わされたりと、有意義な大会となりました。







かけ足運動・読書感想文コンクール

合同表彰式



2月24日、町農村環境改善センターにおいて、かけ足運動・読書感想文コンクール合同表彰式が開催されました。

昨年1年間に、かけ足運動に参加した方は305名おり、その中で300日以上を達成した上級者15名、240日以上を達成した中級者1名が表彰され、教育課長からメダルが

贈呈されました。

読書感想文コンクールでは、小学生が冬休み期間中に書き上げた作品、総数407編の作品の中から、厳正な審査の結果、次のおり入選が決定しました。

なお、読書感想文コンクールにおいて第1席に輝いた作品を今月号から4回にわたり紹介いたします。

◆◆◆◆◆かけ足運動受賞者◆◆◆◆◆

《敬称略》

|                     |               |           |           |           |           |           |           |           |           |           |           |           |           |           |            |            |            |
|---------------------|---------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|------------|------------|
| ◎中級<br>240日以上<br>一般 | 伊藤 奈 (1年)     | 伊藤 陽 (3年) | 谷川 晃 (2年) | 土橋 珠 (1年) | 小柳 采 (1年) | 三川 未 (1年) | 谷川 留 (1年) | 小柳 吉 (1年) | 小柳 樹 (1年) | 小柳 悦 (1年) | 小柳 憲 (1年) | 北嶋 勝 (1年) | 渡部 和 (1年) | 木元 雄 (1年) | 小野 梨華 (4年) | 小野 中央 (6年) | 伊藤 久雄 (一般) |
|                     | ◎上級<br>300日以上 | 藤 瑠奈 (1年) | 藤 大陽 (3年) | 川 晃 (2年)  | 橋 珠 (1年)  | 柳 采 (1年)  | 柳 留 (1年)  | 柳 吉 (1年)  | 柳 樹 (1年)  | 柳 悦 (1年)  | 柳 憲 (1年)  | 嶋 勝 (1年)  | 部 和 (1年)  | 元 雄 (1年)  | 野 梨華 (4年)  | 野 中央 (6年)  |            |
|                     |               |           |           |           |           |           |           |           |           |           |           |           |           |           |            |            |            |
|                     |               |           |           |           |           |           |           |           |           |           |           |           |           |           |            |            |            |

◆◆◆第33回八郎潟町読書感想文コンクール入選者◆◆◆

(応募総数407編)

《敬称略》

◎小学生 低学年の部 (応募数 99編)

- 第1席 かつう か のん (1年) 「さつちゃんの手」をよんで
- 第2席 こだま はるか (2年) 花、いつばいになあれ
- 第3席 ふじい たつろう (2年) 「豆太へ」
- 佳作 森川 すみれ (1年) ヘレン・ケラーをよんで
- 佳作 ささき ひろや (1年) ほんとうのおにいちゃん
- 佳作 いたう まなか (2年) 人生、いのちのはっぱ



◎小学生 高学年の部 (応募数 89編)

- 第1席 相馬 あいり (6年) 「生」と「死」
- 第2席 小熊 康平 (6年) 「明智小五郎と怪人二十面相」
- 第3席 遠藤 睦季 (5年) 思いやりをもって
- 佳作 櫻田 哲史 (5年) たくさんの出会いと別れ
- 渡部 恵 (5年) 奇跡の母子犬
- 佳作 越高 大智 (6年) 「消えたユーフォーを探せ」を読んで



◎小学生 中学年の部 (応募数 104編)

- 第1席 小野 啓郷 (4年) 二十二世紀への助走
- 第2席 三戸 珠希 (4年) 「天使のかいかた」をよんで
- 第3席 工藤 柚香 (4年) 「いのち」
- 佳作 佐々木 結佳 (3年) すてきなおくりもの
- 佳作 谷川 こう大 (3年) 心がおれても、あきらめるなを読んで
- 佳作 渡部 創 (3年) ネル口の幸せ



◎中学生の部 (応募数 115編)

- 第1席 安田 諒祐 (1年) 人間失格と合格
- 第2席 齊藤 志帆子 (2年) 日本の龍、坂本龍馬
- 第3席 三嶋 明歩 (2年) 与えられた時間
- 佳作 北嶋 孝祐 (1年) 奇跡の軌跡—10代の哲学を読んで—
- 佳作 嶋崎 大輝 (1年) 頑張ることの大切さ
- 佳作 遠藤 寛果 (2年) あきらめないで





# 読書感想文コンクール ①

## 中学生の部 第一席

作品 人間失格  
著者名 太宰 治



安田 諒祐 さん  
(八中1年生)

### 人間失格と合格

「恥の多い生涯を送ってきました。」

この作品を読んだとき、この言葉が強く心に残っている。恥の多い生涯とは一体どんなものなのだろうか。

人間は一生に何度も失敗を繰り返す。人に笑われることも多い。時には非難されてしまうことだってあると思う。

僕も授業中発表したりする時にあやまって答えるとクラス中が僕を見ているような気がする。その時は、やはり恥ずかしい。部活動であつても同じで、ミスしたりすると同級生や先輩達にひややかな目で見られているような気がして、これも恥ず



かしい。また悔しいと思う。そんな時、人に対してものすごい恐怖や嫌悪というような気持ち

をいだいたことはない。いつも遊んだり話したりする友人、家族、先生、そんな身近な人を心の底から恐れるなんてできるのだろうか。しかし葉蔵は自分を見失い人に恐怖しおびえ、全てのことに対して嫌悪する。本当に恐ろしいことだ。恐怖こそが恥なのだと思つた。

葉蔵は、人に本当の自分の姿を見せるのを大変嫌がついてた。心の中とは違った行動をして、人によく思われていたのだが本当の自分ではないのだから、心も体もつかれていったのだらうし、うそばかりついているとどんどんうそをつかなければいけなくなつてとり返しのつかない生涯を送つてしまったのだと思う。どうしてあんな変なことをしてしまったのだらうか。何かに失敗したり、恥をかいたりしてミスをしてしまったらどうしてだらうと考えたり、

やりかたをかえてみたりして次につなげていく。そうすることによって道を切り拓くことだってできる。失敗したからといってそこが終わりではない。全てが明日へとつながっている経験なのだと思はれている。

そこで自分のこれからの人生について考えてみた。人としてうそをつかない生き方をしていきたい。ごまかさず、人に良い所を見せようとかつこつけず素直な人間になりたい。そして笑い、泣き、喜び、感動し、悲しみ：そんなあたりまえのようなことを自然にでき、人と普通に関わっていくのが本当の幸せなのだと思つた。時にはけんかもしたり人と話したくない時もあるかもしれないが、嫌なことばかりが続くわけではない。

どんなささいなことであつても、楽しいと感じたり悲しいと感じたり、一緒に共有しあえる人が側にいるだけでほつとすることもある。

朝、教室に入ってあいさつを交わし合う。授業の中では、協力して問題を解く。給食で好物のカレーライスがでて喜ぶ僕が「おいしい。」と言つた時に「おいしいね。」と言つてくれる。部活動でつらい練習の時にもはげましあつて乗り越える。そんな仲間が自分の身近にいる。あたり前の日常が：ありがたい。まだまだ未熟な僕につきあつてくれる友人には、本当に感謝している。そんな仲間が僕の宝だ。その宝を僕は一生大切にしていきたい。

人間失格という言葉の響きは僕は好きではない。人間は一人一人違う。人間として一生懸命生きていればどんな人にも失格なんてものはないし誰が失格と決めるのだろうか。だから僕は、まっとうな人生を歩み、「人間合格」をしたい。



読書感想文 表彰式の様子

### 第1回

## 全町ディスコ大会

### 29区町内会優勝



白熱したゲーム

2月21日、全町ディスコ大会が開催されました。ディスコ大会は本町では今回、初めての試みでしたが、当日は12チームが出場し白熱したゲームが繰り広げられました。大会の結果は次のとおりです。

- 1位 29区町内会
- 2位 28区町内会
- 3位 7区町内会





# 八郎瀧町スポーツ賞授与式・スポーツ講演会



町体育協会主催による平成21年度八郎瀧町スポーツ賞授与式・スポーツ講演会が2月6日、町農村環境改善センターで開催されました。授与式は、年間を通じて各種スポーツで活躍された方を表彰するもので、今年度は、功労賞2名、栄光賞個人15名、奨励賞4団体と個人45名に表彰状が授与されました。

続いて、齊藤久治郎体育協会会長のあいさつ、来賓として畠山町長、小野議会議長より祝辞を頂きました。これに対し、被表彰者を代表して八郎瀧町役場ソフトテニスクラブの加藤恒貴さんが謝辞を述べられました。

また、スポーツ講演会では、講師に男鹿市立瀧西中学校教諭で野球部監督の三戸仁志氏が「全県優勝を目指したチームづくりへの挑戦」と題し、実演を交えながら熱く、分かりやすい言葉で語られ、大変有意義な講演会となりました。

## 被表彰者 (敬称略：順不同)

### 功 労 賞

- 故 小川 一男  
(町ラグビー協会会長、町体育協会理事)
- 故 小柳みや子  
(町体育協会理事、町体育協会会長委嘱評議員、町バドミントン協会会長)

### ●八郎瀧中学校 バドミントン同好会

- 監 督 佐々木紀子
- コーチ 甲谷 甚一
- 選 手 志田裕喜子、菊地 愛惟、小玉 萌  
小野 有紀、斉藤 静香、斉藤志帆子  
金野 加奈、伊藤愛里沙

### 栄 光 賞 (個人の部)

- 北嶋 玲奈 (レスリング) 小玉 都 (レスリング)
- 斉藤 柊平 (レスリング) 佐々木延彦 (レスリング)
- 土橋 雄太 (レスリング) 工藤 平良 (レスリング)
- 鎌田 翔伍 (レスリング) 土橋 励珠 (レスリング)
- 村井 秀駿 (レスリング) 小玉 優心 (レスリング)
- 志田 千陽 (バドミントン) 土橋 奏珠 (レスリング)
- 高橋 恭矢 (軟式野球) 松田 健悟 (レスリング)
- 甲谷 光 (バドミントン)

### ●八郎瀧町役場ソフトテニスクラブ

- 監 督 渡部 郁子
- 選 手 佐藤 俊、一ノ関一人、加藤 恒貴  
松田 正紀、伊藤 禎倫、石井 光輝



### 奨 励 賞 (個人の部)

- 工藤 愛美 (ソフトテニス) 石井 智子 (ソフトテニス)
- 小柳みなみ (ソフトテニス) 武田 望 (ソフトテニス)
- 桜庭優有子 (ソフトテニス) 竹田 菜々 (ソフトテニス)
- 渡部 愛実 (ソフトテニス) 白戸 杏実 (ソフトテニス)
- 斉藤 香帆 (バドミントン) 鎌田 瑠夏 (バドミントン)
- 圓城 咲稀 (バドミントン) 近藤 雄斗 (バドミントン)
- 伊藤 愛華 (バドミントン) 森川すみれ (バドミントン)
- 工藤 愛梨 (レスリング) 相馬 優紀 (レスリング)
- 斉藤 陸斗 (レスリング) 佐々木優光 (レスリング)
- 藤井諒太郎 (レスリング) 佐藤 虹太 (レスリング)
- 鎌田 真奈 (レスリング) 志田裕喜子 (バドミントン)
- 斉藤志帆子 (バドミントン) 菊地 愛惟 (バドミントン)
- 小玉 萌 (バドミントン) 金野 加奈 (バドミントン)
- 石川 麻美 (柔 道) 櫻庭あさひ (柔 道)
- 千田 浩将 (ソフトテニス) 伊藤 夏海 (カ ヌ 一)
- 相馬 夏実 (ソフトテニス) 菊地真美子 (バドミントン)
- 濱野 夏実 (バドミントン) 甲谷 望 (バドミントン)
- 爪林 研人 (テ ニ ス) 土橋 直喜 (テ ニ ス)
- 工藤 柊 (テ ニ ス) 渡部 桃子 (ソフトテニス)
- 工藤 葵 (ソフトテニス) 渡部亜由美 (ソフトテニス)
- 加藤 真子 (ソフトテニス) 藤井 晴香 (ソフトテニス)
- 小柳千絵佳 (ソフトテニス) 丸岡 絵美 (ソフトテニス)
- 北嶋 香苗 (ソフトテニス)

### 奨 励 賞 (団体の部)

#### ●八郎瀧町ソフトボールスポーツ少年団

- 監 督 小野 廣
- 選 手 藤井 陽奈、北嶋 夏海、加藤 恭子  
石井 遼、斉藤 優李、石井 千優  
渡部 祥帆、北嶋 彩音、渡部 恵  
金野 日菜、金 茉里佳、三戸 珠希  
石井みらい、北嶋 里桜

#### ●八郎瀧町男子ミニバスケットボールスポーツ少年団

- 監 督 小納 真琴
- 選 手 森川 哲平、菅原 翔、相馬 大輝  
工藤 晶、小納 駿介、石川 竣  
石井 教介、藤原 大輔、小林 響騎  
菅原 遥星、佐々木優光、斉藤 陸斗  
菅原 晴輝、佐藤 開成





## 八郎潟町臨時職員の募集について

募集期間 3月20日～4月10日

介護認定調査員兼介護予防運動指導員

※秋田県緊急雇用創出臨時対策基金事業

- 勤務場所** 八郎潟町地域包括支援センター  
**募集人員** 2名  
**募集期間** 平成22年3月20日～4月10日  
**勤務時間** (月～金曜日) 午前8時30分～午後5時15分  
**休業日** 土、日、祝日、年末年始  
**基本賃金** 時給850円  
**応募資格** ・町内在住の方で、4月1日現在50歳未満の方  
 ・ケアマネジャー、保健師、看護師、准看護師、社会福祉士、介護福祉士、ヘルパー1級・2級等いずれかの資格を有する者  
 (※4月1日現在、離職者・失業者である者)  
**勤務内容** 要介護認定の元になる認定調査及び各種介護予防事業の指導(介護予防運動指導員資格を取得を目指す)  
**その他** 社会保険・雇用保険加入あり。通勤手当なし。  
**任用期間** 平成22年4月20日～平成23年3月31日  
**応募方法** 市販の履歴書に必要事項を記入し、写真添付の上、町民福祉課福祉介護班へ提出してください。(履歴書はお返ししません)  
**採用方法** 書類審査、面接(日程は後日連絡)の上、決定いたします。

◆申込み・問い合わせ先 役場町民福祉課福祉介護班  
 ☎ 875-5808

## 学童保育の対象児童を5、6年生まで拡大します

\*利用児童の再度募集について\*

来年度から対象学年を拡大し、新たに5、6年生も受け入れることとしますので、次のとおり再度募集します。なお、1～4年生については2月に募集済みです。



今回募集の対象

小学校5、6年生

(町内在住者で、昼間保護者が仕事等で不在の児童)

**実施場所** 小学校の一室と中央児童館を使用  
**実施日時**

- ・学校のある日…午後2時～7時
- ・学校休業日(春休み、夏休み、秋休み、冬休み含む)…午前7時～午後7時

**休業日** 日曜日、祝日、お盆、年末年始

**保育料** 一人月額5,000円

※月の途中で利用した場合及び退所した場合も、その月分の保育料は全額納付となります。

**申込期間** 3月1日(月)～8日(月)

◆申込み・問い合わせ先  
 役場町民福祉課福祉介護班 ☎ 875-5813

## 町民座談会を開催します

今年度の町民座談会を次により行います。

どなたでも参加できます。この機会にみなさんのご意見・ご提言をお聞かせください。今後の町政運営の参考にさせていただきます。

- 日時 3月27日(土) 午後6時～
- 場所 町農村環境改善センター
- 対象 全町民

◆問い合わせ先 役場総務課総務班  
 ☎ 875-5801

## 平成22年度 八郎潟町奨学生募集

町では有用な人材を育成することを目的とした、無利息で奨学金を貸与する八郎潟町奨学基金貸与制度があります。

このたび、平成22年度の奨学生を次のとおり募集します。

- ◎**応募資格** 町内在住者で、平成22年4月に高校、国・公・私立大学、短大、専門学校に1年生として入学する方
- ◎**貸与月額** 高等学校及び大学、短大、専門学校の貸与月額については広報4月号でお知らせします。
- ◎**応募期限** 4月16日(金)
- ◎**返還方法** 奨学金の返還は、卒業後から貸与月額の半額ずつの返還となります。

◆問い合わせ先 役場教育課学校教育担当 ☎ 875-5812

## 国民健康保険者医療費と町の医療費状況

国保医療費(平成21年11月分) (単位:円)

| 一人当たり医療費              | 一般分    | 退職分    | 全体(平均) |
|-----------------------|--------|--------|--------|
| 八郎潟町                  | 22,317 | 28,076 | 22,863 |
| 医療圏内<br>(秋田・男鹿・湯上・南秋) | 27,109 | 30,474 | 27,251 |
| 秋田県                   | 25,170 | 27,813 | 25,315 |

国保医療費(平成21年12月分) (単位:円)

| 一人当たり医療費              | 一般分    | 退職分    | 全体(平均) |
|-----------------------|--------|--------|--------|
| 八郎潟町                  | 23,710 | 34,674 | 24,752 |
| 医療圏内<br>(秋田・男鹿・湯上・南秋) | 28,608 | 30,854 | 28,729 |
| 秋田県                   | 26,340 | 28,818 | 26,495 |

## ふれあい農園利用者募集

八郎潟町ふれあい農園では、自家用野菜や花の栽培を手軽に楽しみたい方を対象に利用者を募集しております。

ご利用を希望される方は産業建設課までお問い合わせください。

なお、希望者多数の場合は抽選となりますのであらかじめご了承ください。

【募集区画】1区画

【自己負担(年額)】

・利用料 3,000円

・水道料 1,500円

【受付期間】3月1日～19日

◆申込み及び問い合わせ先  
 役場産業建設課産業振興班  
 ☎ 875-5803



# 交通災害共済・不慮の災害共済の加入について

～平成22年度の小学校新入学児童交通災害掛金無料に～

この共済制度は、県内の住民が助け合い、事故や災害にあった方を救済する制度です。

交通災害は1日の通院・入院から、不慮の災害は1日の入院から共済金を請求することができます。

加入申込書は各世帯へ郵送します。

県内の秋田銀行、北都銀行、秋田ふれあい信用金庫、羽後信用金庫のすべての店舗で加入申込みができるようになりました。(金融機関での申込みは7月31日までですが、派出窓口ではできません。)

申込みされる方は、加入申込書に必要事項を明記のうえ、人数分の掛金を添えて、秋田銀行、北都銀行、または役場町民福祉課町民生活班の窓口へ提出してください。

## ▶加入資格者

八郎潟町に住んでおり住民基本台帳に登録されている方(4月1日を基準)

## ▶掛金(1人年額)

・交通災害共済 400円 ・不慮の災害共済 600円

## ▶新入学児童について

平成22年度の小学1年生は、1年間に限り交通災害共済掛金が無料です。(不慮の災害共済は除く)自動加入ですので、手続きは必要ありません。

## ▶共済期間

平成22年4月1日～平成23年3月31日(4月1日以降に加入した方は、その翌日から平成23年3月31日まで)

## ▶申込受付 3月1日(月)～(土・日・祝日を除く)

### ◆申込・問い合わせ先

役場町民福祉課町民生活班 ☎875-5806



## 平成22年4月から肝機能障害による 身体障害者手帳が交付されます

### 対象者

○認定基準に該当する肝臓機能障害のある方  
○肝臓移植を受け、抗免疫療法を実施している方  
申請書、診断書、写真(たて4cm、横3cm)を福祉介護班(3番窓口)に提出してください。

### 手続き

※診断書は、身体障害者指定医が作成したものに  
限ります。

### 認定基準

主として肝機能障害の重症度分類によって判定します。

詳しい手続き方法や認定基準の内容、指定医のいる医療機関などについてはお問い合わせください。



### ◆問い合わせ先

役場町民福祉課 福祉介護班 ☎875-5808

## あなたの経験・技能を 活かしませんか

八郎潟町シルバー人材センターでは会  
員を募集しております。特殊な資格・免  
許がなくてもかまいません。60歳以上  
の健康で働く意欲のある方、当センター  
の趣旨に賛同できる方なら大歓迎!一緒  
に経験・技能を活かしてみませんか?

くわしいことをお知り  
になりたい方は、ぜひ事務局ま  
でお問い合わせください。



### ◆申し込み・問い合わせ先

八郎潟町シルバー人材センター事務局  
(一日市コミュニティ防災センター内)  
☎875-5411

## 町民健康祈願講演会

### ○講演会「愛と知恵で支える認知症ケア」

認知症になったら本人は何もわからないと考えるのは誤りです。物忘れが増えたり、いままでできていたことができなくなっていくことに認知症本人が一番驚き混乱しているのです。認知症の人を援助する者に求められる姿勢(まなざし)、考え方と技術を学びましょう。「人間として理解すること」や「あたりまえの生活を大切にすること」の意味を具体的に学びましょう。お誘いあってご参加ください。

- ・ 期 日: 3月14日(日)
- ・ 時 間: 午後2時～
- ・ 会 場: 町農村環境改善センター
- ・ 参加費: 無料
- ・ 講 師: 六角僚子先生(NPO法人認知症ケア研究所代表理事)



### ○講演会「安心して住める町とは?」

住み慣れた地域や家庭で安心してずっと暮らしたい、高齢になっても自分のことは自分でしたい、介護が必要になったときもサービスを利用して我が家になりたい、家族が疲れたときは施設も利用したい、終末期も含めて在宅で医療を受けたい…行政、家族、近隣住民、介護事業所、医療機関との連携がなければできないことで、それがどうあればよいのか、ヒントをもらいましょう。お誘いあってご参加ください。

- ・ 期 日: 3月20日(土)
- ・ 時 間: 午前10時～
- ・ 会 場: 町農村環境改善センター
- ・ 参加費: 無料
- ・ 講 師: 中村順子先生(日本赤十字秋田短期大学看護学科准教授)



◆問い合わせ先 役場町民福祉課福祉介護班 ☎875-5808 地域包括支援センター ☎875-2835



保健センターだより ☎875-2800

# 今年の早朝総合健診は 4月に実施します!!



～平成22年度健診のお知らせ～

4月19日(月)から28日(水)までの8日間に実施します。特定健診は加入している医療保険者が実施主体となっておりますので、町では八郎瀧町国保の方を対象に申し込みをとって、健診を実施します。

がん検診・骨粗しょう症検診・肝炎検診は医療保険の種類に関わらず、対象年齢の方であれば受診できます。申込書は3月5日までに各地区の保健委員さんが回収に伺いますのでお渡し下さい。尚、この申込書は検診の意向調査もかねておりますので町の検診を受けない方も全員ご記入の上、ご提出ください。

## レディース検診のお知らせ

子宮・卵巣がん検診、乳がん検診、骨粗しょう症検診は受付時間が早朝総合健診と異なり、午後0時～午後1時までの受付となります。また、日程も4月と12月となりますので、ご注意下さい。申し込みが集中した場合は日程を変更しますので、どうしても変更できない場合は申込書の“変更できない”に○をしてください。

## 肺がん検診をご希望の方へ

胸部XP線は対象年齢の方であればどなたでも申し込みできますが、かく痰検査は次に該当する方が対象となります。

1日の喫煙本数×喫煙年数＝600以上の方または6ヶ月以内に血痰がでた方。

## 健診日程

●セット検診(特定健診、基本健診、結核検診、各種がん検診・肝炎検診)

【受付時間】午前6時～8時

| 健診日      | 会場           |
|----------|--------------|
| 4月19日(月) | 高岡コミュニティセンター |
| 4月20日(火) | 防災センター       |
| 4月21日(水) | 防災センター       |
| 4月22日(木) | 防災センター       |
| 4月23日(金) | 保健センター       |
| 4月26日(月) | 保健センター       |
| 4月27日(火) | 保健センター       |
| 4月28日(水) | 保健センター       |

●レディース検診(子宮・卵巣がん検診、乳がん検診、骨粗しょう症検診)

※12月は骨粗しょう症・子宮がん検診がありません。

【受付時間】午後0時～1時

| 健診日       | 会場           |
|-----------|--------------|
| 4月19日(月)  | 高岡コミュニティセンター |
| 4月21日(水)  | 防災センター       |
| 4月22日(木)  | 防災センター       |
| 4月23日(金)  | 保健センター       |
| 4月30日(金)  | 保健センター       |
| 12月7日(火)  | 保健センター       |
| 12月8日(水)  | 保健センター       |
| 12月9日(木)  | 保健センター       |
| 12月10日(金) | 保健センター       |

※がん検診・骨粗しょう症検診・肝炎検診は加入している医療保険の種類に関わらず、申し込みできます。

## 献血(200ml・400ml)のお知らせ

次の日程で献血車が八郎瀧町に来町します。血液が大変不足しておりますので、町民の皆様のご協力をお願いします。

日時 3月30日(火)

八郎瀧町役場…午前9時30分～11時  
うたせ苑…午後1時20分～2時45分  
湖東総合病院…午後3時～4時



## こころの健康相談会を開催します

こころの健康のことでお悩みの方へ、専門家に相談にきませんか?

- ・借金等の経済的な悩みで精神的にまいっている
- ・眠れない、気持ちが落ち込む、死にたい、イライラする
- ・大切な人を亡くして、なかなか立ち直れない
- ・アルコールなどの依存症が心配である
- ・家族のこころの病気が心配である

などの心配がある方、ご本人でも、心配している家族の方でも結構です。相談においで下さい。

日時と会場

日時：3月18日(木) 午後2時～4時  
会場：八郎瀧町保健センター(和室)  
内容：臨床心理士による心の健康相談



## 「食と健康の研修会」を開催します!

生活習慣病が気になっている方、ぜひおいで下さい。

日時 3月10日(水) 午後2時～4時

会場 八郎瀧町保健センター

内容 ○講話

“臨床医からみた健康と塩分のこと”

講師：三種町佐藤医院

院長 佐藤 家隆氏

○事例紹介 “減塩の実際について”

講師：栄養士 石川 迪代氏



## 3月の保健衛生・介護予防事業……

| 日・曜日             | 事業名         | 対象者                               | 場所              | 時間             |
|------------------|-------------|-----------------------------------|-----------------|----------------|
| 5日(金)            | 食生活改善推進員研修会 | 食生活改善推進員                          | 保健センター          | 午前9時30分～12時30分 |
| 11日(木)           | 妊婦相談母子手帳発行  | 母子手帳の必要な妊婦                        |                 | 午前8時30分～11時30分 |
| 16日(火)           | 食生活改善推進員研修会 | 食生活改善推進員                          |                 | 午前10時～12時      |
| 23日(火)           | 乳児健康診査      | 平成21年4月生<br>平成21年7月生<br>平成21年11月生 |                 | 午後1時～1時30分受付   |
|                  | B C G 接種    | 平成21年11月生                         | 午後0時30分～1時15分受付 |                |
| 4日(木)            | おたっしゃくらぶ    | おおむね65歳以上の高齢者                     | 高岡コミュニティセンター    | 午後1時～3時        |
| 11日(木)<br>25日(木) | 筋筋くらぶ       | おおむね65歳以上の高齢者                     | 保健センター          | 午後1時～3時        |

## 多重債務相談会のお知らせです!

借金のことでお悩みの方へ、専門家に相談にきませんか?

借金のことで悩んでいる方、ご相談ください。ご本人でもご家族でもよいです。

日時と会場

日時：3月18日(木) 午後2時～4時

会場：八郎瀧町保健センター(応接室)

内容：弁護士による債務相談





八郎瀧町 **ハッピーちゃんコーナー**



**「学生納付特例制度」とは???**

学生納付特例制度は、所得が無い学生の方が、将来、年金を受け取ることができなくなることや、不慮の事故等により障害が残ってしまった場合に、障害基礎年金を受けることができなくなること等を防止するため、ご本人の申請により保険料の納付が猶予される制度です。

**学生納付特例期間の年金はどうなるの？**

「納付」と「学生納付特例」と「未納」はこのように違います。

|        |                    | 納 付   | 学生納付特例 | 未 納    |
|--------|--------------------|-------|--------|--------|
| 障害基礎年金 | 遺族基礎年金<br>(受給資格期間) | ○入ります | ○入ります  | ×入りません |
| 老齢基礎年金 | 受給資格期間             | ○入ります | ○入ります  | ×入りません |
|        | 年金額に計算             | ○されます | ×されません | ×されません |

- 障害基礎年金及び遺族基礎年金を受給するためには一定の受給要件があります。
- 学生納付特例を受けた期間は、将来受ける年金の受給資格期間に参入されますが、年金額には反映されません。
- そこで、学生納付特例が承認された期間の保険料は、10年以内であれば、古い期間から順に納付が可能です。(ただし、承認を受けた年度の翌年度から起算して、3年度目以降は、当時の保険料に一定の金額が加算されます。)

◎問い合わせ先 役場町民福祉課町民生活班 ☎875-5805

**入札の結果**

**2 / 3 ◆八郎瀧小学校・八郎瀧中学校  
パソコン周辺機器等購入**

- ・八郎瀧小学校・八郎瀧中学校
- ・(株)アイネックス
- ・4,195,800円
- ・H22.2.8～H22.3.19

**2 / 9 ◆地域活性化経済危機対策臨時交付金事業  
多目的広場照明灯設置工事**

- ・字家ノ後地内
- ・松澤電気工事(株)
- ・2,604,000円
- ・H22.2.15～H22.3.25

**資源ごみ還元事業**



平成22年2月分の資源ごみは次のとおりです。

|     | 段ボール    | 新聞       | 雑誌      | 積立金      |
|-----|---------|----------|---------|----------|
| 2月分 | 3,170kg | 8,810kg  | 4,390kg | 56,207円  |
| 累計  | 6,980kg | 17,740kg | 8,930kg | 115,249円 |

・新巻がそんなに美味いかなの暮 秋遊  
 ・骨酒の味より大きな鮒をほめ  
 ・義理チョコと知りつつ 暖簾また潜る 大観  
 ・新成人着付の間母涙  
 ・響き合うワッショイ新年の 幕明けた 無一  
 ・シニア料理味見 みんなで笑い顔  
 ・年経れば親切もらい 涙ぐむ 寒月  
 ・雪が降りやっぱり冬だと 安堵する  
 ・目に見えぬ命は神の手ゆだね 梅香  
 ・親友と語れば楽し 過去が見え

川柳



八郎瀧吟社



# 町立図書館だより

連絡先：八郎潟町立図書館 ☎875-5812

1人 5冊まで、2週間以内

## ▶▶▶ 新刊図書のお知らせ ◀◀◀

### ◆一般図書・児童図書

- ・新 地方議会の話
- ・Luce なかむらてつや詩画集
- ・詩集 海猫
- ・決断
- ・天恵の秘宝
- ・難有って 有り難いて
- ・伊東よし子 伝記
- ・絵本とあそび
- ・でんちがきれた  
じいちゃんのひみつ
- ・インスタントラーメンのひみつ
- ・ねずみのフィリップ  
サーカスのゆめをみる

### 📖 図書館の約束 📖

本についているカードに名前と借りる月日を書いて、カード入れに入れる。

### ● 本を返すとき ●

本はそのまま返却棚に置いてください。

図書館の本を2週間以上、若しくは長期にわたって借りている方、また、返却を忘れている方もいると思います。

本は図書館の大事な宝物です。お忘れの方は土日祝日も図書館を開放しておりますので、返却して下さるようお願いいたします。

(午前8時30分～午後4時30分まで開放)

図書館ボランティアは毎月1回、第3火曜日に開催しております。今回は、3月16日(火)午前10時30分から約1時間です。

## 駐在所だより



八郎潟駐在所 ☎875-2045  
真坂駐在所 ☎875-2550

## 高齢運転者等専用駐車区間制度の導入について

### 4月19日から全国において実施

日常生活に必要なため、やむを得ず運転する機会が多い高齢運転者等が安心・快適に運転でき、かつ、身近な道路上への駐車需要に対応するため、平成21年4月24日に道路交通法の一部が改正され、本年4月19日から高齢運転者等専用駐車区間制度が全国一斉に実施されます。

#### ○ 高齢運転者等専用駐車区間に駐車できる人

- ・70歳以上の高齢運転者
- ・身体に障害(聴覚障害、肢体不自由)のある運転者
- ・妊娠中又は出産後8週間以内の運転者で「専用場所駐車標章」の交付を受けている人です。

#### ○ 駐車できる場所

- ・道路標識等により高齢運転者等専用駐車区間として指定されている場所です。
- ・現在、秋田県では秋田駅東口などを予定しています。

#### ○ 駐車の方法

- ・高齢運転者等専用駐車区間内の駐車枠(道路標示による)に駐車し、車両前面の見やすい箇所に専用場

所駐車標章を掲示している場合に限定されます。

・駐車標章不掲示車両は、標章交付対象者であっても違反となります。

#### ○ 専用場所駐車標章の申請方法等

- ・申請受理：本年4月19日から
- ・申請場所：申請者の居住地を管轄する警察署窓口
- ・申請方法：申請者運転免許証と申請を受けようとする自動車の検査証のほか、妊婦等の方は更に母子健康手帳等の掲示が必要です。

#### ○ 罰則等

- ・高齢運転者等専用駐車区間に専用場所駐車標章掲示車以外の車を駐車した場合は放置駐車違反となり取締りの対象となります。

◆ 専用場所駐車標章の申請等については、最寄りの警察署又は秋田県警察本部交通規制課へご相談ください。

交通規制課 ☎863-1111  
内線(5183, 5192)

## 平成22年 飲酒運転追放等の競争実施中

八郎潟町の順位(1月末)  
全 県(25市町村中) 1位  
男鹿・潟上・南秋(6市町村中) 1位

| 区 分         | 酒 酔<br>い | 酒 気<br>帯 び | 事故件数 |    | 計 | 前年<br>同期<br>順位 | 順<br>位 |
|-------------|----------|------------|------|----|---|----------------|--------|
|             |          |            | 負傷   | 死亡 |   |                |        |
| 1月中         | 0        | 0          | 0    | 0  |   |                |        |
| 1月までの<br>累計 | 0        | 0          | 0    | 0  | 0 | 1              | 1      |

※ 飲酒運転による違反(酒酔い・酒気帯び)は1件1点  
飲酒運転による事故の負傷は1件3点、死亡8点、  
その他死亡事故は1件3点で換算しています。



# 情報プラザ

## 地域子育て支援センター はっぴいからのお知らせ

幼稚園や保育園に入っていないお友だち、遊びに来てね。

### ☆げんきっこ広場

#### ◎3月の開催日と内容

5日(金)、12日(金)

手作り遊具で遊んだり、今年度の修了記念のプレートを作って楽しみましょう

19日(金)

お楽しみ会(みんなで歌ったり、踊ったり、お話をみたり手作りケーキでおちゃっこなど)

◎時間 午前10時～午後1時

◎場所 八郎瀧町保健センター

#### ◆問い合わせ先

八郎瀧保育園 ☎875-5172

担当保育士 北嶋 隆子

石川めぐみ

## ☆子育てサークル「あんだんて♪」

子育て中の方、散歩のついでにお気軽においでください。子どもと触れ合いたいおじいちゃん、おばあちゃんもどうぞ

◎開催日 1日(月)、8日(月)

※8日(月)は今年度の解散会をします。お菓子や料理を持ち寄って、みんなで楽しいひとときを過ごしましょう

◎時間 午前10時～午後1時

◎場所 ハッピーいきいきサロン  
まめだが～

#### ◆問い合わせ先

あんだんて代表 菅原

☎090-2279-4366

## 心配ごと相談所の開設

◎相談日時 3月9日(火)

午後1時～4時

◎場所 ハッピーいきいきサロン  
まめだが～

#### ◆予約及び問い合わせ先

八郎瀧町社会福祉協議会

☎875-3871

## 秋田県住まいづくり 応援事業

県では住宅を建設又は購入される方に対して住宅ローンの利子の一部を助成しています。

当事業の平成22年度の継続が決定し、現在申込みを受付中です。

#### 【助成内容】

住宅ローン融資額の当初5年分の利子相当額の1/2(80万円を限度)を助成。

対象者及び対象住宅、その他詳細については県のホームページ(<http://www.pref.akita.lg.jp/>)、下記または秋田地域振興局建築課(☎860-3491)までお問い合わせください。

#### ◆問い合わせ先

秋田県建築住宅課

☎860-2561

FAX860-3819



## 秋田県住宅リフォーム 緊急支援事業

県では住宅の増改築・リフォーム工事を行う方に対して工事費の一部を補助します。

#### 【支援内容】

住宅の増改築・リフォーム工事(50万円以上)の工事費の10%(20万円を限度)を補助。

詳細は県のホームページ(<http://www.pref.akita.lg.jp/>)、下記または秋田地域振興局建築課(☎860-3491)までお問い合わせください。

#### ◆問い合わせ先

秋田県建築住宅課

☎860-2561

FAX860-3819



## 「緊急就職面接会」 開催のご案内

ハローワーク秋田では、人材を求めている企業と働く先を探している方のための就職面接会を次のとおり開催いたしますので、皆様のご参加をお待ちしております。

◎日 時 3月17日(水)

午後1時30分～3時30分

(受付:午後1時から)

◎場 所 秋田ビューホテル4階  
飛翔の間・光琳の間

#### ◎実施内容

- ・企業と高齢者、若年者、新規学卒未内定者等との面接
- ・ハローワーク相談コーナーの開設

#### ◆申込み先

※事前にお申し込みが必要です。

ハローワーク秋田 企画部門

☎864-4111

## 役場直通電話番号・メールアドレス

役場代表 ☎018-875-5800

#### ◆出納室

☎875-5804

kaikai@town.hachirogata.lg.jp

#### ◆総務課

●総務班 ☎875-5801  
5802

soumu@town.hachirogata.lg.jp

●税務班 ☎875-5807

zeimu@town.hachirogata.lg.jp

#### ◆町民福祉課

●町民生活班 ☎875-5805  
5806

tyoumin@town.hachirogata.lg.jp

●福祉介護班 ☎875-5808  
5813

fukushi@town.hachirogata.lg.jp

#### ◆産業建設課

●産業振興班 ☎875-5803

sangyou@town.hachirogata.lg.jp

●建設水道班 ☎875-5809  
5811

kensetsu@town.hachirogata.lg.jp

#### ◆教育課

☎875-5812

kyouiku@town.hachirogata.lg.jp

#### ◆幼稚園

☎875-2734

youchien@town.hachirogata.lg.jp

#### ◆議会事務局

☎875-5810

gikai@town.hachirogata.lg.jp

#### ◆保健センター

☎875-2800

hokensenta@town.hachirogata.lg.jp

#### ◆地域包括支援センター(保健センター内)

☎875-2835

houkatu@town.hachirogata.lg.jp

#### ◆オリンピック記念会館

☎875-5500

shatai@town.hachirogata.lg.jp

#### ◆農村環境改善センター(公民館)

☎875-5777

kouminkan@town.hachirogata.lg.jp



# 戸籍だより

(1月届出分)

## ◎健やかに

- 12・26 小柳 莉暖(りのん)女  
(清陸・享枝) 12区
- 12・28 池宮 花胡(かこ) 女  
(豪・一実) 13区
- 1・15 小柳 凜菜(りな) 女  
(聡・あゆみ) 9区

## ◎ご冥福をお祈りします

- 1・10 渡部ヨシエ(83歳)16区
- 1・13 千田 トミ(99歳)25区
- 1・17 一ノ関貞子(86歳)25区
- 1・21 小玉 重子(67歳)14区
- 1・25 淡路 タカ(92歳)17区

## 町のミニ統計(1月末現在)

### ◇人口

|   | 当月     | 先月比    | 昨年比    |
|---|--------|--------|--------|
| 男 | 3,215人 | (-3人)  | (-9人)  |
| 女 | 3,640人 | (-9人)  | (-53人) |
| 計 | 6,855人 | (-12人) | (-62人) |

### ◇世帯数

2,513戸(±0戸)(+27戸)

### ※住民基本台帳

◇出生 3人(3人)[3人]

◇結婚 0組(0組)[1組]

◇死亡 5人(5人)[9人]

※( )は1月からの累計、  
[ ]は昨年同時期の累計

### ◇交通事故件数

物損事故 8件(8件)[11件]

人身事故 1件(1件)[3件]

※( )は1月からの累計、  
[ ]は昨年同時期の累計

## 教育委員会からのお知らせ

2月の  
教育委員のうごき

- 5日 小学校放課後子ども教室参観
- 24日 第2回定例教育委員会

### 3月の教育委員会

☆日時 平成22年3月24日(水)午後1時30分

☆場所 八郎瀧町役場 3階会議室

#### ☆主な案件

- ①各種委員等の任命・委嘱について
- ②教育委員会評価自己評価のまとめについて
- ③教育委員の年間活動計画について
- ④その他 ※日時・場所及び議案等は変更になる場合があります。  
直前にお問い合わせください。

### ～傍聴を希望する方へ～

- 受付場所 教育委員会事務局(役場3階)
- 受付時間 会議開始の10分前から受付
- 傍聴手続 所定の用紙に住所・氏名・職業等を記入し、会議開始まで会議室前でお待ちください。
- ※会議は原則として公開していますが、案件によっては非公開となる場合があります。

◆問い合わせ先 八郎瀧町教育委員会 ☎875-5812

## 第25回 まめだが～民謡の集い

参加者みんなと一緒に秋田民謡を唄いましょう。

◎日時 3月15日(月)  
午後2時～3時

◎場所 ハッピーいきいきサロン  
まめだが～

◎参加費 無料

◆問い合わせ先  
まめだが～民謡クラブ(岩村)  
☎875-3335

## 新型インフルエンザ 予防接種のお知らせ

優先対象者の方で課税世帯の方については町から接種料金の助成が3月31日で終了します。

優先接種対象者で接種を希望している方は早めの接種をおすすめします。

◆問い合わせ先  
八郎瀧町保健センター  
☎875-2800



## 3月 行事予定

- ◆3月7日  
・八郎瀧中学校卒業式  
午前10時～
- ◆3月13日  
・八郎瀧幼稚園卒園式  
午前10時～
- ◆3月16日  
・八郎瀧小学校卒業式  
午前10時～

◆問い合わせ先  
八郎瀧町社会福祉協議会  
☎875-3871

八郎瀧町善意銀行  
八郎瀧町社会福祉協議会

2・17 28区 藤井 浪子 様  
香典返し(亡夫 恕雄さん)  
金 30,000円

2・2 17区 淡路 金男 様  
香典返し(亡母 夕力さん)  
金 20,000円

1・26 20区 佐藤 毅 様  
香典返し(亡父 武雄さん)  
金 30,000円

◆預託状況  
(平成22年2月17日現在)

◆善意◆



# ふるさと散歩

No.266

## 湖畔の戦国時代

## 風雲の浦城 ③

### 三浦氏縁の社寺 ③ 一日市清源寺

落城で城主切腹の知らせを受け、三浦兵庫守盛永の《牌所》、石頭院阮天和尚（森山の北側にあった天台宗の古寺の僧であったが、盛永が城主になってからお仕えした僧であるらしい。別説もある。一日市の清源



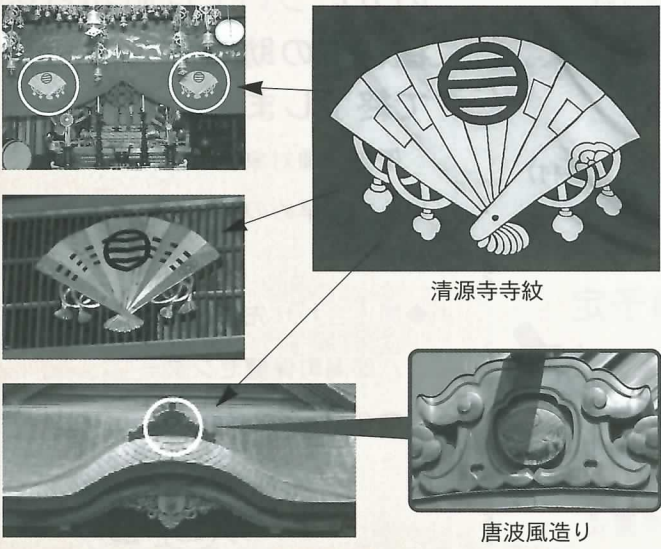
清源寺

寺の祖であるらしい。盛永が切腹したのを聞いて同く瀧へ飛び降り、盛永の死骸を隠し、今はこれまでと盛永切腹の太刀を口に含みつつ、うつ伏せに倒れた。剣は邪見の物であるので、後ろへぐつと突き抜き、殿の後を追って果てた。（前述第十五回）  
石頭院阮天和尚が清源寺の祖であるらしいが諸説も多い。浦の城主三浦兵庫守盛永の嫡

子（子ども）一日市押切城主、三浦五郎盛季が家臣の小和田甲斐守に湊の永覚町で弑虐（家臣が主君を殺す。）させられた。そのとき石頭院阮天和尚が三浦五郎盛季の子、亀若君と幼女と奥方とを連れて新城へ落ち行くのでした。  
清源寺は、山号が花嶽山で寺号が清源寺で、花嶽山清源寺である。三浦五郎盛季の戒名は石頭院花嶽心公大禅定門神儀である。  
石頭院花嶽心公であることは、清源寺は三浦五郎盛季の菩提寺であることの証である。（第二十九回に掲載済み）

### 清源寺と寺紋

清源寺には屋根の唐波風に、改修以前の幕に、欄間にも檜扇の上に三浦氏の丸に三引両を戴く寺門には興味深い。



清源寺寺紋

唐波風造り

### 和田三浦氏の家紋と 清源寺の寺紋

和田氏は桓武平氏三浦氏から分かれた。三浦氏一族の代表紋は「三つ引両」であった。和田氏の家紋は、長野氏との姻戚関係から長野氏の紋である「檜扇紋」を贈られたのであろう。遠祖三浦氏の「三つ引両紋」と長野氏から贈られた「檜扇紋」とを組み合わせたもので、先祖の名残りや家の歴史を明確に伝えたものであるといえよう。

浦城主の三浦氏は和田系であろうと八郎潟町郷土史にある。それは、三浦氏は飯田川の和田妹川の鷺尾館にいて当初は和田氏を名乗っていた。しかし、三浦氏は、広大な南秋平野の北にそそりたつ浦城の千葉氏を攻略し、浦城主となつて三浦氏となる。



浦城主三浦氏の先祖と  
思われる和家紋

なぜ清源寺で和田三浦氏の家紋の「檜扇紋」を上逆にして寺紋としたのであろうか。次回で考察してみようと思う。  
文・北嶋 雄一（浦大町）

### ふれあい

▼オリピックが浅田選手は金メダルを取ったのか、今（2月25日）の昼間（2時から）の取問（分かつ）を取ったのだろうか。  
▼チョコレートが味が出る炭酸飲料が飲んだら何度か飲んだら20日間は消えてしまう。自分が入校して来た。学校の防犯団で覚悟を深めた。規則正しい生活を送りたい。